

京都デジタルツイン・ラボ 参加者募集！

～デジタルと都市と未来を考える～

事前申込制
参加費無料

都市におけるデジタルツインの未来や、京都市の建物をデジタル化した3D都市モデルの活用法を楽しく学び、実践する連続イベント、「京都デジタルツイン・ラボ」を開催します。

3D都市モデルに触れたことのない方、腕試ししたい方など、どなたでも参加いただけます。イベント毎の参加も大歓迎です。

1 オンラインセミナー(ZOOM Webinar)

令和6年12月8日(日) 13:00～16:15

都市やクリエイティブの先駆者によるトークセッション。デジタルツインや3D都市モデルの可能性を学びます。

2 ハンズオン 初心者向け操作体験会

令和6年12月21日(土) 13:00～17:30

プロのサポートのもと、3D都市モデルを自由にカスタマイズし、活用する方法を楽しく学びます。

3 ハッカソン 3D都市モデルを活用した開発コンテスト

令和7年1月18日(土)・19日(日) 10:00～19:00 (両日共)

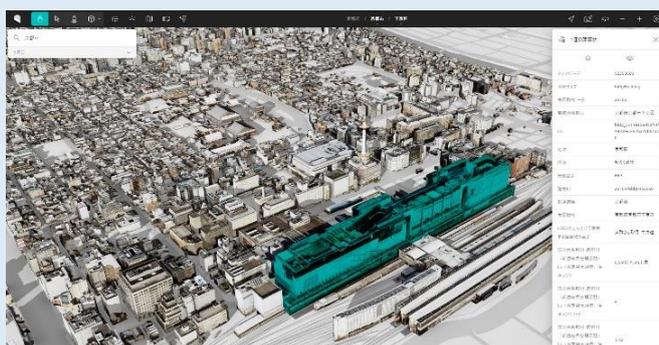
参加者でチームを編成し、プロのサポートのもと、新しいサービス、アプリ、コンテンツなどを開発します。

※デジタルツインとは

サイバー空間(仮想空間)内に現実空間の環境を再現するもの。

※3D都市モデルとは

建物などの3D形状・属性情報を仮想空間に再現するプラットフォーム。自由に閲覧・DLでき、アプリ・サービス開発等に活用可能なオープンデータ。京都市全域の3D都市モデルを公開中。



<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000312935.html>

1 オンラインセミナー ～変貌する都市とクリエイティブの未来～

都市やクリエイティブの先駆者によるトークセッション。デジタルツインや3D都市モデルの可能性を学びます。

日時：令和6年12月8日(日) 13:00 ~ 16:15

場所：オンライン配信(ZOOM ウェビナー)

イントロダクション <3D都市モデルとは> 13:00~13:30

古橋 大地 氏 / 青山学院大学地球社会共生学部 教授

トークセッション1 <クリエイティブ×都市データ> 13:40~14:40

菊地 啓介 氏 / 株式会社コーエーテックモゲームス 執行役員

古橋 大地 氏 / 青山学院大学地球社会共生学部 教授

トークセッション2 <都市のデジタル×リアル> 15:00~16:00

吉村 有司 氏 / 東京大学先端科学技術研究センター特任准教授

塩瀬 隆之 氏 / 京都大学総合博物館准教授

トークセッション1 <クリエイティブ × 都市データ>



信長の野望 出陣

©コーエーテックモゲームス All rights reserved.

トークセッション2 <都市のデジタル × リアル>



都市多様性のマッピング : 左

機械の目から見た「街並みの美学」: 右上・右下



菊地啓介氏



古橋大地氏



吉村有司氏



塩瀬隆之氏

定員 500名 / 参加費無料

申込 次の申込フォームから、お申し込みください。

<https://form.run/@nLSuDDDRHjZmnI84GubS>

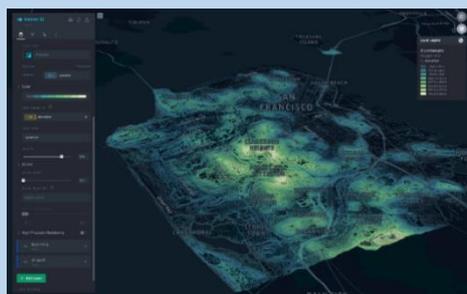
(申込後、接続URLをメール送付します。connpass, peatix でも申込可)



2 ハンズオン ~触る・試す・表現する 3D 都市モデル入門~

初心者向け操作体験会。プロの講師・アシスタントのサポートのもと、3D都市モデルを自由にカスタマイズし、活用する方法を楽しく学びます。

日時：令和6年12月21日(土) 13:00 ~ 17:30
場所：京都経済センター3階 京都知恵産業創造の森
オープン・イノベーション・カフェ「KOIN」
(市営地下鉄「四条駅」北改札すぐ、阪急「烏丸駅」26番出口直結)



イメージ <https://kepler.gl/>



講師：米田将氏 HollowByte 代表

定員 30名 / 参加費無料
申込 次の申込フォームから、お申し込みください。(connpass でも申込可)
貸出用PCがあります。(台数制限有。事前申込要。先着順。)
PCを持参いただける方は、ご持参ください。
<https://form.run/@RweZSSG5A2Iispv4LYfH>



3 ハッカソン ~KYOTO PLATEAU HACK 2024~

3D都市モデルを活用した開発コンテスト。参加者でチームを編成し、プロのサポートのもと、新しいサービス、アプリ、コンテンツなどを開発します。

テーマ：「都市のデジタルとリアル」
日時：令和7年1月18日(土)19日(日)10:00~19:00(両日共)
場所：京都経済センター3階 京都知恵産業創造の森
オープン・イノベーション・カフェ「KOIN」
(市営地下鉄「四条駅」北改札すぐ、阪急「烏丸駅」26番出口直結)

オープニング	18日	10:00~10:45
アイデアソン	"	10:45~13:30
ハッカソン(開発)	"	13:30~19:00
"	19日	10:00~16:00
成果発表会・審査・結果発表	"	16:00~19:00

ファシリテーター 森岡 東洋志氏/ベースドラム(株) テクニカルディレクター
サポーター 技術サポーターが各チームに1名入り、開発を支援します。



森岡東洋志氏

定員 30名 / 参加費無料
申込 次のサイトから、お申し込みください。
<https://connpass.com/event/328896/>



- ・ **ハッカソン リアルタイム配信(定員50名)**

成果発表会(1月19日(日)16:00開始予定)から、リアルタイム配信。
次のサイトから視聴いただけます。(事前申込不要)
<https://www.youtube.com/live/LG6BPnuLbIM>



- ・ **問合せ先(問合せフォーム)**

業務受託事業者の角川アスキー総合研究所までお願いします。
問合せの際、「京都デジタルツイン・ラボについて」とご記入ください。
<https://secure.xross.jp/?key=261a9ca60cb429fbae83fbc1811f11de94e312>



- ・ **ゲストプロフィール**



古橋 大地 (ふるはし たいち)氏

青山学院大学地球社会共生学部教授
マップコンシェルジュ株式会社 代表取締役社長、NPO 法人クライシスマップーズ・ジャパン理事長、東京大学空間情報科学研究センター協力研究員、オープンストリートマップ・ファウンデーション・ジャパン/OSGeo 財団日本支部所属。東京大学大学院新領域創成科学研究科修了(環境学修士)。専門は森林リモートセンシング。地理空間情報の利活用を軸に、Google ジオサービス、オープンソースGIS(FOSS4G)、オープンデータ(OpenStreetMap)、デジタルツインの技術コンサルティングや教育指導を行なっている。「一億総伊能化」をキーワードにみんなで世界地図をつくる OpenStreetMap に熱を上げ、GPS、パノラマデバイス(GigaPan)、無人航空機(UAV/Drone)を駆使して、地図を作るためにフィールドを駆け巡っている。国土交通省都市局 Project PLATEAU や東京都デジタルツインプロジェクトの有識者会議委員を担当。



菊地 啓介 (きくち けいすけ)氏

株式会社コーエーテックモゲームス 執行役員 エンタテインメント事業部 midas ブランド長
1994年にテックモ株式会社に入社。ホラーゲーム「零」シリーズ、トラップゲーム「影牢」シリーズをプロデュース。コーエーテックモゲームス合併後は、ガストブランドにて「よるのないくに」シリーズなどをプロデュース。その後 midas ブランドにて戦国位置情報ゲーム『信長の野望 出陣』の開発プロデューサーを担当。



吉村 有司 (よしむら ゆうじ)氏

東京大学先端科学技術研究センター特任准教授
愛知県生まれ、建築家。
2001年より渡西。ポンペウ・ファブラ大学情報通信工学部博士課程修了(Ph.D. in Computer Science)。
バルセロナ都市生態学庁、マサチューセッツ工科大学研究員などを経て2019年より現職。
ルーヴル美術館アドバイザー、バルセロナ市役所情報局アドバイザー。
主なプロジェクトに、バルセロナ市グラシア地区歩行者計画、クレジットカード情報を用いた歩行者回遊分析手法の開発や、機械の眼から見た建築デザインの分類手法の提案など、ビックデータや AI を用いた建築・まちづくりの分野に従事。



塩瀬 隆之 (しおせ たかゆき)氏

京都大学総合博物館准教授
京都大学大学院工学研究科修了。機械学習による熟練技能継承支援システムの研究で工学博士。ATR 知能ロボティクス研究所、慶応義塾大学 SFC 研究所客員研究員など併任。京都大学大学院情報学研究科助教、京都大学総合博物館准教授を経て 2012 年 6 月退職。同 7 月より経済産業省産業技術政策課 課長補佐(技術戦略)。2014 年 7 月より現職復職。NHK E テレ「カガクノミカタ」番組制作委員。日本科学未来館“おや？”っこひろば総合監修者。文部科学省 中央教育審議会委員、経済産業省 産業構造審議会イノベーション小委員会委員、特許庁知財創造教育調査委員、文化庁伝統工芸用具・原材料調査委員など。2025 大阪・関西万博日本館基本構想有識者委員会座長。受賞に平成 29 年度文部科学大臣表彰・科学技術賞(理解増進部門)、日本の人事部「HR アワード 2021」書籍部門最優秀賞『問いのデザイン(学芸出版社)』ほか。



米田 将 (よねだ しょう)氏

HollowByte 代表
データ同士を組み合わせる新たな価値を生み出すエンジニア。PLATEAU では CityGML の属性情報を利用したヴィジュアルと実用を兼ね備えたアプリ等を開発。専門分野の画像処理、点群処理技術を背景に AR 等の空間情報にも注力。



森岡 東洋志 (もりおか とよし)氏

ベースドラム株式会社テクニカルディレクター
1981 年生まれ。東京工芸大学博士課程満期退学。工学修士。メーカー勤務を経て、2014 年からワントゥーテンデザインにて IoT デバイスの開発やスマートフォンアプリの SDK 開発、インストールの開発に携わる。2015 年、プロトタイプングに特化したワントゥーテンドライブを設立し、CTO としてメーカーとの新製品開発やテクノロジーを使ったエンターテインメントの開発を行う。2018 年、本体ワントゥーテンのチーフマネージャーに。2020 年に独立し、BASSDRUM に参画。大阪芸術大学にて非常勤講師も務める。